



シーズンの幕あけに

400人が健脚を競う

郷土の大先輩・河田康雄さん（75）の巧績をたたえ開催される河田杯マラソン大会は、ことしで23回目をむかえ4月20日（土）午後、役場前を出発・決勝で行われました。当日は朝から小雨模様というあいにくのコンディションになりましたが、ことしから商店街の目抜きどおりを走るとあって、参別選手400人は沿道の声援を受け3㌔、5㌔、10㌔コースでそれぞれ健脚を競い、シーズンの幕あけにふさわしい大会となりました。

人口と世帯数

（住民基本台帳による）

3月31日現在		（前年比）
総人口	25,018人	（168人減）
（出生	15人	転入 130人）
死亡	24人	転出 289人）
男	12,175人	（67人減）
女	12,843人	（101人減）
世帯数	7,259世帯	（36世帯減）

地籍調査にご協力を

ことしは沢口、栄地区で実施

一筆調査1,055^{ヘクタール}、基準調査は1,180^{ヘクタール}を

町では、昭和五十四年から計画的に地籍調査を実施していますが、ことしは一筆調査（小森、湯の岱地域）が千五百五^{ヘクタール}、基準調査（摩当・李岱・小摩当）は千八百八十^{ヘクタール}について調査を行うことになりました。調査は個人の財産が町費で確認されるものですから、関係者のご協力をお願いします。

地籍調査は、土地の国勢調査ともいべきもので、国土調査の一つとして行われる大切な調査です。

これまでは、明治の初めに地租（税）を取りたてる目的で測量したもので、当時の測量技術の幼稚さを、長い年月を経たために、現況のうつりかわりによって、今ではまったくあてにならなくなり、大切な土地の境界争いの原因ともなっています。地籍調査は、

正しい測量によって、地図と帳簿（地籍図と地籍簿）を作り、みなさんの土地の正しい位置、形、地番、地目、面積を明らかにするものです。

これができることで区画整理や土地改良事業、土木事業などの計画をたてたり、作業

をするためにも役立ちますし、境界のトラブルも解消されることとなります。

五月中旬から基準杭うち

五月中旬から、宅地、田んぼ、山林、原野などの基準杭を打ちますので、杭は絶対に引きぬいたり動かさないようにしてください。

また六月下旬から、関係者の立合いで境界を明確にし、一筆調査を行いますので、ご協力くださるようお願いいたします。



- （道路改良工事）
- ▽工事場所〓脇神字湯車大沢境内
 - ▽請負額〓千四百四十万円
 - ▽請負者〓大川建設・大川仁吉郎
 - ▽工事期限〓七月十一日
- ▽工事場所〓脇神字赤川岱、米ノ岱地内
- ▽請負額〓八百万円
- ▽請負者〓芳賀工務店・芳賀喜行
- ▽工事期限〓六月二十日

（排水改良工事）

 - ▽工事場所〓綴子字西館地内
 - ▽請負額〓二百七十九万円
 - ▽請負者〓山耕土木・山田耕三
 - ▽工事期限〓六月十日

（道路維持工事）

 - ▽工事場所〓鷹巣町大町地内
 - ▽請負額〓四百四十万円
 - ▽請負者〓三協土建・高田満
 - ▽工事期限〓六月十日
 - ▽工事場所〓鷹巣町大町地内
 - ▽請負額〓三百四十万円
 - ▽請負者〓丸栄建設・山内千代治
 - ▽工事期限〓六月十日
 - ▽工事場所〓綴子字中堤地内
 - ▽請負額〓二百三十五万円
 - ▽請負者〓村昭組・村上昭二
 - ▽工事期限〓六月十日

（橋梁整備工事）

くらしと年金

年金で

豊かな老後の

生活設計



昭和三十四年に国民年金制度が発足してからこととして二十六年目。いまやすっかり国民の間に定着し、各種年金制度の中核にまで成長しています。

秋田県国民年金課は、昨年十一月、横手市で「年金に関する意識調査」（対象者、二〇代から六〇代までの一、三七〇人）を実施しました。

その結果によると、▼老後の生活設計は何によるつもりか？という質問に対して、約六一％の人が「働けるうちは働き、あとは年金で」と回答しています。さらに「年金と貯蓄で」と答えた人は一七％でこの両者を合わせると、全体の約八割の人が「老後の暮らしは年金で」と考えていることとなります。▼老後は何歳から始まると思うか？という問に対しては、「六十五歳から」と答えた人が一番多く

四五％、次いで「六十歳から」と答えた人が三一％となっています。

鷹巣町の受給者数は年々増えてます

(単位：人)

年度 区分	58	59	60	60-58 (増加人員)
老 齢 年 金	3,370	3,411	3,586	216
障 害 年 金	311	317	333	22
母 子 年 金	33	32	30	- 3
遺 児 年 金	7	7	7	-
寡 婦 年 金	19	20	19	-
合 計	3,740	3,787	3,975	235

平均寿命の伸びにより、長くなった老後の豊かな生活設計は物価上昇にスライドして、決して目減りしない国民年金が安心です。

この二年間で、受給者は二百三十五人、受給額では一億一千万円も増えています。

年金委員協議会で
佐藤さんらを表彰

さる四月四日、鷹巣町国民年金委員協議会総会が開かれ、今年度の事業計画、予算案が決まりました。

本格的な高齢化社会の到来を間近にひかえ、老後の生活安定

会長さんの横顔



坊山 佐藤金治郎 (66)

私は大正八年生れ、家業は息子夫婦に任せ、孫たちと七人家族でのんびり暮らしています。

しかし、のんびりしているだけでは、いわゆる「ボケ老人」になってしまうと思い、何か自分にできて地域のため

に関心が高まるなかで、国民年金制度の正しい理解と、保険料完納を推進することを確認しました。また、長い間年金委員として御苦労いただいた次の方がたが、町長から表彰されました。

四月一日の人事異動で

▽総務課（県交通対策室派遣）主事・米沢潤が町民課年金係へ。
▽税務課徴収係主事・田村義明が総務課（県交通対策室派遣）へ；それぞれ異動になりました。

になる仕事をと、町の年金委員と地元老人クラブの会長を勤めております。

といっても、報酬のためではなく、ボランティアの精神で、いわば地域への恩返しのもりです。

私も国民年金を受給してますが、「おかげさまで年金がもらえるようになりました」と感謝される時はほんとうに嬉しいものです。

年金制度をめぐる情勢もいろいろと厳しいようですが、健康の続く限り、制度の普及と地域のために働きたいと考えるこのごろです。

▼工事場所〓七日市字上葛黒地内 ▼請負額〓二千六百万円 ▼請負者〓津谷組・津谷栄七 ▼工事期限〓十月八日（中央公園整備工事）
▼工事場所〓脇神字米の岱地内 ▼請負額〓三百万円 ▼請負者〓畠山建設・畠山丑之助 ▼工事期限〓五月二十六日

行政相談委員に
石岡喜正氏

行政相談委員に石岡喜正氏（松葉町十一番三十三号六二―二四一三）が、四月一日付で国務大臣総務庁長官から委嘱されました。

行政相談委員は、行政に対する苦情や意見要望を聴き、その解決を図るのが仕事です。相談は、無料で秘密を守り秋田行政監察事務所と連絡をとって処理されます。

身近な相談窓口として、気軽にご相談ください。

健やかに育て
子供たち

●児童福祉週間5月5日～11日

Uターン希望者に

就職情報を提供

県外に就職されている方で、地元へUターンを希望されている技術者に、県や町では職場を照会のお手伝いをするようになりました。

秋田県はじめ鷹巣町からは、たくさんの方がたが、県外に就職したり、進学をしてそのまま住みつくケースが増えつつありますが、一方では、県内に就職を希望しながらも、職場がないために地元就職を断念している人もいると思われます。

県では、このような方がたでUターンを希望されている方に町役場を通して、随時、就職情報を提供することになっております。

とくに、県内の企業においては、技術者が不足しており、需要が高まっておりますので、Uターンを希望される父兄は、町役場商工観光課（電話六二一一一内線一五二）か、職業安定所鷹巣出張所へおいでください。

また、県外では次の秋田県事務所で就職情報を提供しておりますので、本人が直接うかがうなど連絡を取ってみてください。

▽東京事務所 千代田区平河町

— 春の — 斉 清 掃 —

春の斉清掃を次の日程で行いますから、ご協力ねがいます。

〔清掃指導日程表〕

実 施 日	実 施 地 区	実 施 地 区
月 日	鷹 巣 地 区	そ の 他 地 区
5月9日 木	元町・大町・米代町	七座・坊沢地区全域
5月10日 金	住吉町・材木町・花園町	綴子地区全域
5月13日 月	東横町・宮前町・伊勢町	沢口地区全域
5月14日 火	松葉町	七日市地区全域
5月15日 水	旭町・南鷹巣・西陣場岱 幸町・内幸町・西上綱 舟見町・新舟見町	栄（あけぼの町含む） 地区全域

清掃重点事項

- ▼家屋内外の清掃
- ▼家畜飼育農家は、堆肥場周囲及び畜舎等内外の清掃を十分に行うこと。

二六三・都道府県会館内
〇三（二六三）六七〇一▽大
阪事務所 北区梅田一三〇一
九〇〇・大阪駅前第一ビル九
階 〇六（三四一）七八九七
▽北海道事務所 中央区北一条
西二丁目二一・北海道経済セ
ンター内 〇一一（二三一）三
一七七

三月末日現在で、県内二十五社から求人があり、業種は自動車部品、電子工業、プラスチック加工、医工、鉄工、病院、情報センターなどで、技術者は薬剤師、看護婦、プログラマー、設計者、システムエンジニアなどとなっています。求める学歴も高卒から大学院卒までと広範囲になっております。

郡市内では五社から十五人の求人となっておりますので有能な技術を古里のために生かすよう、よく相談してみてください。



町長 日誌

山川 一

4月1日～15日

町村組合の管理者、副管理者会議が開催された。

6月1日 合同査閲。春の交通安全運動の初日の早朝、恒例による鷹巣警察署員、町の交通安全協会役員や、交通指導隊員が、警察署前に整列し服装の点検、査閲、訓示を行った。春の交通安全運動期間中、街頭活動を強力に展開し、交通事故の絶滅を期するためその中核となる警察、安全協会役員、指導隊が一体となって活動を行う動機づけで

た。前野町は、宅地需要に応え町では、昭和四十八年から用地買収、造成。五十年から分譲を開始したもので、僅か二年たらずで総て買受けが決定。その後、続々と住宅が建築されたほか、会館の建築、共同墓地設置、神社の建立が行われ、十年間に一八〇戸余りの大集落となった。この喜びを記念し、町内会では自主的な発案によって、式典および祝宴となった。前野町の限らない発展を祈る。

1日（月） 役場職員の異動ならびに新採用者に辞令を交付した後、全職員を前に「ことしは新町発足三十周年という節目にあたり躍進の年にしたい。南中建設、あけぼの町拡幅、企業誘致に努めるほか事務体制や組織を見直す必要があり、職員は個人研鑽を重んじてほしい」と訓辞した。

2日（火） 町の社会福祉協議会理事会で、会長ならびに副会長を選出。

午後から、鷹巣阿仁広域市

ある。特に今回はシートベルト・ヘルメット着用の促進のほか三項目を重点とした。

午後、小学生から老人クラブと、交通安全各機関団体の参加による町民集会を行った。

11日（木） 七人の七日市財産区管理委員に、新たに選任書を交付した。

12日（金） 町和牛生産組合連絡協議会が開かれた。

14日（日） 前野町創立十周年記念式典が同会館で行われ

五月は赤十字運動強調月間

赤十字にご協力ください

日本赤十字社は、五月一日から三十一日までの一カ月間、全国一斉に「赤十字運動強調月間」を展開しています。

この運動の目的は、国の内外にわたる各種事業が円滑に実施できるよう、赤十字社員の増強運動と事業資金の募集、そして赤十字思想の普及をはかり、全町民に赤十字を理解していただくものです。

赤十字は、余暇や労力、能力を、社会のために奉仕して下さるみなさんや、社員として社費、寄付金を出して赤十字事業に、ご協力いただく方がたによって支えられております。

今年度も地域に密着した赤十字事業を、積極的にすすめていく計画ですので、あなたのお宅へ赤十字の奉仕者が、お向いた際は、社費としてご協力くださるようお願いいたします。

なお、寄付金については額を定めませんが（目安の額は示す場合があります）社費はことしから五百円以上が目安となっております。また、次のような場合は特典があります。

▽銀色特別社員 一万円（特別

社員証書、バッジ、陶製表札）

▽金色特別社員 三万円（銀色特別社員と同じ、ただし銀色特別社員を受けている場合は、金色特別社員のバッジだけ）

▽銀色有功章 二十万円（有功章、有功章章記、陶製表札）

▽金色有功章 五十万円（銀色有功章と同じ、ただし銀色有功章を受けている場合は陶製表札を除く）

※このことについての問い合わせは、役場町民課福祉係内（六二―一一―一内線一二五）日本赤十字社鷹巣町区分へ

農作業の標準労賃

鷹巣町の農作業労賃は、今年の農業労賃金を次のように決めました。

- ▽耕起（10^ア） 整理田三千九百円・未整理田四千四百円
- ▽代かき（同） 整理田四千七百円・未整理田五千二百円
- ▽田植機械（同） 整理田五千五百円・未整理田五千五百円
- ▽田植作業等（一日） 四千三百円（苗取り、除草、手刈り作

業）

▽その他の農作業（一日） 男四千四百円、女三千八百円

▽稲刈り（10^ア） ※バインダー 整理田五千五百円、未整理田五千五百円 ※コンバイン 整理田一万四千六百円、未整理田一万七千四百円（周田刈取は除く、湿田は別途、収運搬二千円増）

▽ハーベスター（同） 五千七百円

▽畑の耕起（同） 四千四百円（畝立は二千九百円の増）

▽稚苗（一箱） 緑化四百七十円、硬化五百七十円

▽中苗（同） 六百十円

※転作耕起作業は十^ア当り六千円とする。但し転作一年目のみ二年目からは畑の耕起と同じとする。

※一日の労働時間は八時間としまかないなしとする。但し、パート作業の場合は一時間五百五十円とする。

※整理地のうち一区画七^ア未満の土地については未整理とみなします。

今月の

町税の納期は

固定資産税です

戸締まりしっかり 現場はそのまま

例年この季節に盗難事件が多発しております。

とくに、これからは農作業や山菜とり、花見、ピクニックなど、作業や行楽で外出する機会が多くなり、泥棒にとっては絶好のシーズンです。

短時間でも家を留守にするときは、戸締まりを確実にし、隣近所に一声かけて盗難防止に努めてください。

不幸にして被害にあったら

▽ただちに110番

▽現場はそのまま

鷹 巣 警 察 署

営林署からのお願い

小さな火が、山火事に

森林は、木材を生産し、水資源を確保し、国土を災害から守っています。また、きれいな空気と美しい緑の自然環境は、レクリエーションの場として、広く地域社会のため利用されています。

皆さんの協力で、入林者の火の不始末による山火事をなくしたいものです。山に入るときは次のことを十分注意してください。

▽山火事危険期（四月下旬～五月上旬）の山でのタバコ、たき火はやめましょう。

▽車から、タバコの投げ捨てはやめましょう。

河田杯マラソンに四〇〇人参加

高校は金くん(鷹)が二連勝

二十三日の河田杯マラソン大会は午後一時半中央公民館で開会式が行われたあと、二時半から競技が開始されました。

コースは、これまで距離に端数がついていましたが、記録を比較したり、区切りのよい距離にするため、三キロ、五キロ、十キロの三種別に統合して行われました。

当日は、朝から小雨が降るといふ恵コンディションと、シーズンはじめとあつて練習不足が心配されましたが、昨午を五十人も上回る参加者は全員が完走しました。

また、選手は役場前をスタートし、生協・秋銀前・あけぼの町にぬけ、三キロはあけぼの町、五キロは東小学校前、十キロは農免農道・鉢巻山付近を折り返すというコースで健脚が競われました。

高校の部で金晃弘(鷹巣農林)が二連勝したほかは、各選手とも初優勝でした。

優勝者を、当町から出場し十位以内に入賞した方は、次のとおりです。

■中学の部(五キロ)

- ①下山金良(大館一中) 16分00秒
- ④宮腰明(鷹巣南中) 16分22秒
- ⑥鈴木博(鷹巣南中) ⑨千葉智(鷹巣南中) ⑩千葉隆人(鷹巣南中)

■高校の部(一〇キロ)

- ①金晃弘(鷹巣農林) 32分10秒
- ②小坂雅人(鷹巣農林) 32分38秒
- ③川口章一(鷹巣農林) 32分40秒
- ④小坂健正(鷹巣農林) ⑤杉淵忠孝(鷹巣農林) ⑦宮腰伸(鷹巣農林)

■一般の部(一〇キロ)

- ①安原幸男(比内陸協) 33分07秒
- ②中島忍(鷹巣陸協) 33分32秒
- ③熊谷芳広(鷹巣陸協) 34分09秒
- ④佐藤美則(鷹巣陸協) ⑤堀内正弘(鷹巣陸協) ⑦高橋喜久雄(鷹巣陸協) ⑧菅原喬(鷹巣陸協) ⑨宮腰正樹(鷹巣陸協)

⑩津谷憲生(鷹巣陸協)

- 壮年一部(35~44歳)五キロ
- ①永井通徳(鷹巣町) 16分54秒
- ③中島力蔵(鷹巣町) 18分16秒
- ⑥成田弘(鷹巣町) ⑦畠山昭(鷹巣町) ⑧佐藤正憲(鷹巣町)

⑨小松英男(鷹巣町)

- 壮年二部(45~54歳)五キロ
- ①鈴木一弘(鷹巣町) 16分41秒
- ②本城谷武夫(鷹巣町) 17分33秒
- ⑤斎藤和治(鷹巣町) ⑧佐藤実(鷹巣町) ⑨長岐金一(鷹巣町) ⑩藤原忠雄(鷹巣町)

- 壮年三部(55歳以上)三キロ
- ①松橋竹次郎(森吉町) 11分14秒
- ②大川孝造(鷹巣町) 11分48秒
- ③三沢実(鷹巣町) 12分22秒

■中高女子の部(三キロ)

- ①神成伸子(鷹巣農林) 10分41秒
- ②勝又由香(鷹巣中) 10分51秒
- ⑤藤本弘栄(鷹巣南中) ⑥前田朋恵(鷹巣中) ⑩戸島美雪(鷹巣中)

■一般女子の部(三キロ)

- ①畠山陽子(鷹巣町) 18分24秒

鷹巣PRC(パーソナル無線クラブ)で

社会福祉の募金運動実施

■恵まれない人達に役立てるため、国道七号線、一〇五号線を走っている仲間や一般町民の方がたの理解を求めて募金活動を行うものです。

■日時：五月五日午前十時~六日午後二時
■場所：大印卸売市場前、役場、中央病院前、中央公園(五日だけ)

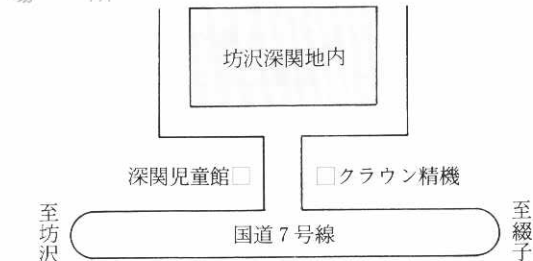
中央公園のさくら祭り

4月27日~5月6日

- 4月27日：テープカット(14時)
 - 28日：アマチュアバンド(正午)、宝さがし(11時) 写生(10~14時)
 - 29日：民謡(正午) 写生(10~14時)
 - 30日：ステージ開放
 - 5月1日：民謡(正午)
 - 2日：民謡(正午) 園遊会(13時)
 - 3日：ボートレース(10~15時) 民謡(正午)
 - 4日：ママさんテニス(9時30分~)
 - 5日：つり大会(6~10時) 写生(10~14時) 宝さがし(11時) なわとび(正午)
 - 6日：写生(10時~14時)
- 飲酒運転、スピードの出し過ぎはやめよう

「あさひ団地」宅地分譲中

所 在：鷹巣町坊沢字深関沢地内
所 積：70.12坪~121.38坪
団地設備：道路、公園、水道は町営です。
場 所



お問い合わせ 鷹巣町労働福祉会館
TEL0186-62-3870
鷹巣町商工観光課
TEL0186-62-1111

あなたの町内でも

花いっぱい運動を実施しよう

昨年の高校総体は、町民各位のご理解とご協力によって、全国各地から来られた選手や応援の方がたを、美しい花で迎えることができました。

高校総体を契機に「鷹巣町花いっぱい運動推進協議会」を結成されましたが、これからも「花いっぱい運動」を継続していくことになっております。

担当は中央公民館にお願いしており、計画にもとずいて次のとおり進めることになってますので、町民のみなさんもお協力くださるようお願いいたします。

豊かな心で

住みよい町づくりを

「花いっぱい運動」の実践を目指して、つぎのようなことが達成されるよう望みます。

▽心身の健全育成（花を育てるやさしい心、大きな体）

▽環境を美しくして住みよい町づくりをする。

▽社会奉仕の心を育てる

▽自然に親しむことのよさを体験する

▽共同作業をおして、心のふれあい、仲間づくりをする。

主な事業と日程

▽種子および苗のあわせ
▽技術指導Ⅱ巡回指導、技術講習、先進地の見学など

▽病虫害の共同防除

▽その他、必要と認めること
なお、技術指導は、町民会議

鷹巣農林高校、農業改良普及所町内の農業協同組合におねがいすることにしていきます。

▽五月種子の配布

▽五月下旬「全町花いっぱい運動コンクール」の実施

造林事業に補助します

子供や孫に誇れる森林をつくるために、それぞれで造林を進めていると思われますが、みなさんの意欲を高めるために、有利な制度がありますのでご利用ください。

個人で一カ所十ヶ以上を実施

する場合は、春季造林が六月三十日、秋季造林が十一月二十日まで、補助金の申請を鷹巣町森林組合へ提出してください。

労力がない方は、森林組合な

▽六月中旬花だんづくり・道路花だん

▽七月下旬～八月上旬「全町花いっぱい運動コンクール」巡回指導・審査

▽九月上旬花いっぱい運動先進地視察交流会（雄和町）

▽九月下旬～十月上旬「全町花いっぱい運動コンクール」審査

▽十月下旬花だんの整理と撤去

▽十一月上旬コンクール表彰式



こどもの日5月5日

ふるさと人物伝 87

まつ お うめ きち
松尾 梅 吉

一八七六—一九五二

昔も今も火事は大変恐しい。わが国で火消し役がはじめて組織化されたのは平安時代であるという。この地域では鷹巣町が明治二十七年、坊沢村と栄村が明治四十年に消防組を設立している。

松尾梅吉は鷹巣町の消防組頭として三十二年間勤め、昭和十四年三月、警防団令により改組と同時に辞任している。明治・大正・昭和にわたる住民の安寧に寄与した彼の功績に対し内務大臣 木戸幸一は感謝状を贈っている。

梅吉は明治九年九月六日、鷹巣町三吉町松尾治兵衛の次



男として生まれ、鷹巣小学校卒業後菓子屋を営むが、子供等の歯が悪くなるというので米屋に転業する。それから数年、今度は質屋を開業、やがて町で営む「公益質屋」の職員として働きながらの消防組頭としての奉仕活動であった。当時の建物はカヤ屋根など燃えやすいことと、消防の機動力の弱さなどから類焼が多く仲町五七棟（明四三）綴子下町、三七棟（大二）七日市本郷、六五棟（大六）など大火が記録され、それだけ消防の使命も大きかった。それだけに正月の出初式の行列行進や、ハシゴ乗りの妙技は住民から信頼の的でもあった。彼はまた成田直一郎の秘書的な存在であった。成田家は「政友会」の看板を掲げ、選挙戦の根拠地になっていた。成田直一郎の県会議員、民政党の町田忠治を破った綴子の高橋本吉の衆議員選挙で彼の陰の力は大きかった。

温厚な人柄で二男五女の親として大変な子煩悩であった。

昭和二十七年二月八日没（資料 成田惣一郎、長女湊屋ミツギ、次男 松尾誠一氏談） 文責 長崎 久

中央公民館の講座受講生を募集

鷹巣町中央公民館では、町民のみなさんの望んでいる、学習や趣味を深めるお手伝いとして講座を開設することになりました。

受講を希望される方は、中央公民館（☎62-1130）か分館（☎62-3226）へ、住所、氏名、電話番号、希望講座名を5月25日まで申し込んでください。

〔定期講座〕

▽受講対象者は初心者とします。

▽受講希望者10人以上をもって開講します。

※受講者が少ないため開講できない場合は、個人あて連絡します。

〔自主運営講座〕

▽会場のあっせんをします。

▽講師謝礼金、その他運営費については、受講者の負担となります。

《定期講座》

※ 場所は中央公民館または分館

講 座 名	内 容	開設曜日・時間	講 師 名	開設期間
指 圧 教 室	症状別指圧、丹田呼吸法、ホーム指圧、ほか	毎 週 月 曜 日 19:00～21:00	渡 辺 勝 蔵	6/3～7/29
レディースカメラ教室	フィルムの入れ方、カメラの構え方、写真の歴史ほか	第1・3水曜日 19:00～21:00	宮 野 明 義	6/5～10/16
ペ ン 字 講 座	くせ字をなおして美しい字に！	第1・3木曜日 19:00～21:00	片 岡 忠 穂	6/6～10/17
食 生 活 と 健 康	減塩食調理法、献立作りの工夫ほか	毎 週 金 曜 日 19:00～21:00	石 川 真 澄	6/7～6/28
家 庭 の 法 律	身近な諸問題（夫婦問題、遺産相続ほか）	第2・4水曜日 19:00～21:00	奈 良 幸 恵	6/12～10/23
中国語講座（入門）	語学と国際交流	第2・4金曜日 19:00～20:30	営 農 大 学 校 生 中 国 研 修 生	6/14～10/25
英会話講座（入門）	日常会話あれこれ	第2・4金曜日 19:00～21:00	勝 又 立 雄	6/14～10/25
陶 芸 教 室（入門）	茶碗づくり、おちょこづくり、ほか	第2・4土曜日 13:30～16:00	陶芸クラブ会員	6/8～10/26
園 芸 教 室	花づくり、ほか	第2・4土曜日 13:00～15:00	中 村 幸 雄	6/8～10/26
おかしづくり教室	各種プチケーキづくり	第2・4土曜日 19:00～21:00	五代儀 則 子	6/8～10/26

《自主運営講座》

講 座 名	開 設 曜 日 ・ 時 間	講師・代表者	開 設 場 所
毛 筆	第1・3日曜日 10:00～正 午	長 岐 瑞 彦	中 央 公 民 館
洋裁とリフォーム	第1・3土曜日 13:30～16:00	寺 田 ヤ シ	寺田服装専門学校
華 道	第2・4月曜日 13:30～15:30	河 田 育	中 央 公 民 館 分 館
詩 吟	第2・4土曜日 13:00～16:00	桜 庭 正 悦	〃
民 謡 舞 踊	第2・4土曜日 19:00～21:30	小 塚 ア ヤ	中 央 公 民 館
社 交 ダ ン ス	毎 週 月 曜 日 19:00～22:00	成 田 弘 和	中 央 公 民 館 分 館
歌 謡 教 室	毎 週 月 曜 日 19:00～21:30	高 橋 俊 幸	〃
三 味 線 ・ 長 唄	毎 週 木 曜 日 19:00～21:30	本 間 宜 道	〃
囲 碁	毎 週 土 曜 日 13:30～21:00	戸 沢 睦 人	〃
将 棋	毎 週 日 曜 日 12:30～16:30	三 国 平 八 郎	〃



シートベルトを締めましょう

4月6日から春の全国交通安全運動が始まりましたが、ドライバーの安全運転を願って、12日に街頭指導を行っていました。同日は交通安全協会役員や役場職員ら20人が、電報電話局前で車を止め、南鷹巣・村上トヨさんのつくったミニ安全傘やシール、パンフレットをくばりながら「シートベルトを締めてください」と呼びかけ、安全運転を訴えていました。

北秋美容組合鷹巣支部（米沢房江支部長）は、4月9日に休日を利用して、特別養護老人ホーム「青山荘」を訪れ、入所者の髪をカットしていました。同支部では10年前から3ヵ月に1回の割合で実施しているもので、この日は8人の美容師さんが、車いすのおばあさんの頭をクシとハサミで手際よくカットし、入所者から感謝されていました。

美容師が青山荘でヘアカット



声の広報、の朗読研修会

声の広報、の朗読奉仕者研修会が、このたび中央公民館分館で開かれました。県点字図書館・恵美三紀子氏の指導で、婦人ボランティア、女子高校生26人が受講。テープに吹き込む時は「視覚障害者の立場になって」。実技では早口ことばの訓練など、吹き込み指導では仲々手厳しい。素人編集という悩みもあるが、利用者に喜ばれるテープを作成したいと意欲満々。

町が10年前に宅地増成した前野町は新たな躍進を誓って、4月14日前野会館で10周年記念式典を行いました。

同地区は住宅需要に応えるため山林、原野を切り開いて170区画の宅地分譲したもので、明利又の洪水による集団移転をはじめ、町内外の168世帯が入居。自治会を組織しているもので、式典では記念誌を発行するなど、新しい古里づくりに意欲をみせていました。

前野町が10周年をむかえる



の広場



鷹巣保育園
たかはししゅういちくん
(三歳)



この度、高校へ進学された新入生の諸君ならびに父母の皆さん、入学おめでとうございます。「高校に進学して」というテーマでの、親の意見、子供の意見を読ませていただきましたが、



これまで「進学について」をテーマに、それぞれの方から感想を述べてもらいましたが、みなさんの感想や考えがいかにされるようにということから、鷹巣農林高等学校長・三浦吉助氏から助言していただきました。

両者ともなかなかしつかりした意見と決意を披瀝（ひれき）して感心いたしました。「初心忘れるべからず」この喜びと感激を忘れることなく三年間の高校生活に全力投球してください。
過去九か年の義務教育である小中学校を終えて、はじめて自分の意志で選択した高等学校に入学したのであります。新たな前進のためのスタートにつかれた諸君に次の三つのことを申し上げたいと思います。
第一は、「人生は一つの出会



山 ナ シ
バラ科

山地に見かける落葉高木。スモモやナシの花の咲く頃が春の季節の落ち着く頃である。スモモやナシは、人間や鳥によって野化したものである。木質が硬いので炉縁に使われたものだ。

(南小学校 畠山 益穂先生)

高校生の慰問に感謝します

旭町立花鉄蔵(63歳)

私は目が不自由で日頃から一人暮らしはなれているが、三月の春休みに鷹巣高校の女子生徒が、ホームプロジェクトの研究のため、是非身のまわりを世話したいとのことでした。

私は、青少年の非行問題などを耳にしているので、「今の高校生に何ができる」と半信半疑で受けることにしました。

しかし、三月二十二日から四月三日までの五日間、高校生たちは、食事のことから、

掃除、洗濯、針仕事まで家事すべてをやってくれました。

そして身近くに接すると、素直で、親切で、思いやりのある高校生を、あらためて理解しなおしました。

いまでは、感謝の気持ちでいっぱいです。高校生のみなさんは、この貴重な体験を生かし、高校生活はもう

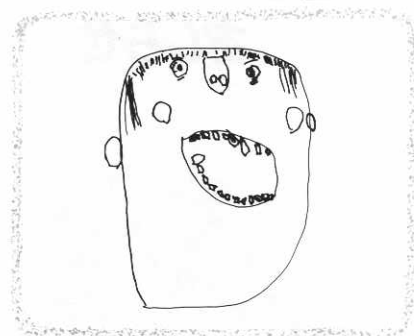
生かぬといけません。社会人として自信をもつて立派に生きぬいてください。



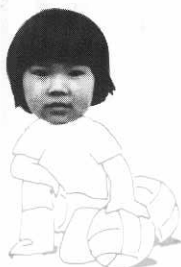
(社会福祉協議会にお礼にみえた立花さん)

私は、これまで高校生に対する偏見をもっていました。こうして身近に接すると、素直で、親切で、思いやりのある高校生を、あらためて理解しなおしました。いまでは、感謝の気持ちでいっぱいです。高校生のみなさんは、この貴重な体験を生かし、高校生活はもう生かぬといけません。社会人として自信をもつて立派に生きぬいてください。

みんな



鷹巣保育園
ささきはるこちゃん
(三歳)



いである」といわれております。この出会いを大切に、お互い協力し合い、楽しく、充実した高校生活の出発点にしていきたいと思います。[学校とは、よい友を得る場であり、よい教師にめぐりあう場でありたい]と願っております。

第二は、自らの目標を設定しその目標に向かって一歩一歩着実に、しかも積極的になんばっていただきたいということであります。

第三は、厳しさに耐える心を養っていただきたいということとあります。一粒の種が芽を出し、葉をつけ、やがて花を咲かせ、更に実を結ぶようになるには、何事にも耐え得る強い力が必要です。くじけず、たゆまず若草のその如く雄々しく、た



赤十字

五月は赤十字の月です。

日本赤十字社創立記念日が五月一日、世界赤十字デーは五月八日です。一八五四年のクリミア戦争で、イギリス人のナイチンゲールが三十七人の婦人と共に戦場に赴き、敵味方の区別なく傷病兵の手当てをしたことは有名ですが、その後ナイチンゲールなどの働きに心を動かされ

くましく生きる力を養って欲しいと思います。

次に、新入生をもつ父母の皆さんに一言申しあげたいと思います。「これぞうちの子も義務教育を終ったんだから、今後はいい学校に任せておけばよい」という考えではなく、成長期にある青少年の生活指導の基盤はあくまでも家庭教育にあるのであります。したがって学校と密接な連絡をとるのはもちろんですが折をみて学校に直接足を運んでいただきたいと思ひます。最後に、新入生諸君が一日も早く学校に馴染め、今から始まる高校生活が、悔いのない、有意義で、しかも充実した三年間でありましよう祈念いたします。



たスイス人アンリ・ジュナンの呼びかけで、ヨーロッパに赤十字規約が生まれ、白地に赤十字のマークも制定されました。

災害が発生すると、医療奉仕に出動するのは多くの場合日本赤十字医療奉仕団であることは案外知られておりません。社会奉仕の大きな団体が、個々人の善意と小さな奉仕によって運営され、事ある時大きな力を発揮する。五月は赤十字運動と私たちの生活を考え直す月でもあります。

写真は、昭和18年4月10日に坊沢ナワ工品組合の方がたを写したものです。当時は戦局は厳しく、軍需品や生活必需品は自からの手で生産することから、地域ごとにナワ、ムシロ、カマスなど稲ワラ加工が盛んであった。現在は、町内の企業でも輪出品を生産するまでになった。(写真提供は坊沢・津谷清助氏)



たかのすの昔

おしらせ



一線美術会運営委員 九島寛二氏

五月の健康相談

五月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は、八日と二十二日です。

時間は、午前九時半から午後三時まで。血圧測定のほか、尿検査、体重測定など行います。

また、午前中は健康教育で、がん予防と食べ物について、午後からは健康体操など行います。

妊婦健康相談は、十三日と二十七日です。

時間は、午前九時から午後三時まで、妊婦検診、検尿など行います。

毎週月曜日には母子手帳を交付します。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

乳児健康診査は、十六日です。

対象は六十年一月一日から一月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は、午後一時から一時三十分まで。

離乳食指導は、十六日です。

対象は五十九年十月一日から十一月十五日までに生まれたお子さんです。

受付時間は、午前九時三十分から十時まで、おいでの時は母子手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

つごうで受診できない場合は次回に受診してください。

※場所は、いずれも鷹巣保健所で行ないます。

たのしくやせる会

町では成人病のひきがねとなる肥満を改善するため、たのしくやせる会を計画しました。いろいろな方法で努力したの

に、やせれない人など、ぜひお申込みください。

▽期間 五月十五日から八月二十八日までの間に五回行ないます。(午前九時半から午後三時まで)

▽会場 中央公民館

▽対象 三十歳以上五十歳未満の方で、先着二十人まで。

▽申込み 五月十日まで役場保健衛生課保健婦へ(電話六二一一一内線一三四)

身体障害者の方へ

“青い鳥はがき”を差しあげます

郵便局では、身体障害者に対する国民の理解と関心を高めようとして、“青い鳥はがき”を発行しています。

このはがき是一般に売り出すほか、重度の身体障害者で申し出られた方には、一人につき二十枚まで差しあげております。

受付期間は四月一日から五月三十一日までです。本人または代理の方が、鷹巣郵便局窓口にお申し出ください。

東京消防庁で
消防官採用試験

東京消防庁では昭和六十年度消防官(大学、短大、高校卒程度)第一次採用試験を五月十二

日(日)実施します。

採用予定は約二百五十人程です。受験申込受付期間は五月八日までです。

婦人消防官(大学、短大)は、第一次採用試験を九月一日に実施。採用予定は三十五人程です。

受験申込受付期間は八月一日から八月九日までです。

問合せ先は、東京都千代田区大手町一丁目三番五号・東京消防庁人事課採用係(電話三二二二二二二一内線四四三六)

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽根本屋敷 長崎健司さんから亡母ミヤさんの香典返し

▽上舟木 相馬徳治さんから亡母イネさんの香典返し

▽太田 松尾茂さんから亡母イクさんの香典返し

▽相善 永井徳治郎さんから亡母シゲさんの香典返し

慶弔だより

4月1日～4月15日

誕生おめでとうございます

長崎ゆかり(秀道 二女)新屋敷町

- 花田 未夢(正義) 長女 脇神
- 細田 将光(専作) 長男 新田中
- 佐々木 紋佳(環) 二女 綴子上町
- 近藤 舞子(正美) 長女 住吉町
- 成田 和加奈(和男) 長女 今泉
- 小塚 香織(宗博) 三女 堂ヶ岱
- 小笠原 舞(武) 長女 綴子畑
- 三澤 杏奈(武光) 長女 新田中
- 矢沢 賢太郎(賢一) 長男 宮前町
- 熊谷 良共(憲久) 長男 前山
- 松前 裕子(三雄) 長女 七日市

二人の前途を祝福いたします

- 澤田 公一 花園町
- 北林 眞 田代町
- 小林 一人 南鷹巣
- 小塚 孝志 旭町
- 佐藤 禎子 綴子畑
- 小笠原 禎子 綴子畑
- 佐藤 清司 与助岱
- 山田 悦子 舟場
- 高橋 正信 田代町
- 佐藤 弘美 花園町
- 佐藤 勝哉 吉ヶ沢
- 佐藤 洋子 糠沢

おくやみ申しあげます

- 佐藤 春吉(56歳) 小森
- 永井 シゲ(83歳) 相善町
- 中嶋 喜一郎(68歳) 小ヶ田
- 小笠原 フヨ(80歳) 綴子畑
- 相馬 鶴治(75歳) 上舟木
- 佐藤 孝三(76歳) 坊沢上町